

第15回 恵那市恵那南地区統合中学校準備委員会

教育活動・学校事務部会

日時：令和7年12月16日（火）19：00～

場所：山岡農村環境改善センター 会議室

1. 部会長あいさつ

2. 協議

（1）課題番号18 生徒会に関すること

- ・生徒会役員・委員会などの進め方について

3. 報告

（1）課題番号19 交流事業に関すること

- ・今年度の交流事業について

4. 部会の振り返り



第15回 恵那市恵那南地区統合中学校 準備委員会 教育活動・学校事務部会

日時：令和7年12月16日（火） 19:00～
場所：山岡農村環境改善センター

めざす恵那南地区統合中学校の姿

未来をつくる 人とつながる 地域とあゆむ

未来をつくる

夢をもち、努力する生徒

- ・物事を前向きに受け止め、目標に向かい粘り強くやり抜く生徒
- ・確かな学力、豊かな心、健やかな体が将来の礎になることを自覚し、ひたむきに努力する生徒

- ・深い学びと学ぶ楽しさのある授業
- ・課題解決力を育てる授業
- ・自らの生き方を考えるキャリア教育
- ・豊かな心、健やかな体を育てる教育

人とつながる

人とのかかわりの中で育つ生徒

- ・自他ともに認め合う生徒
- ・人とのかかわりの中で、自分や集団を高める生徒

- ・対話と協働のある学習活動
- ・互いの成長を願い、高め合う仲間づくり
- ・ICTを活用した遠隔教育
- ・一人一人に寄り添う教育相談

地域とあゆむ

地域を知り、地域を愛する生徒

- ・地域の歴史や文化を学び、地域の魅力を知る生徒
- ・地域の一員として、考え方行動する生徒
- ・地域の未来について考え、行動する生徒

- ・地域との連携によるふるさと学習
- ・人・ものと直接触れ合う体験学習
- ・多様な他者と協働した探究的な学習

【環境整備】

- ・SDGsを意識した過ごしやすい校舎

- ・豊かな学びを支えるICT環境の整備

- ・多目的ワークスペースの整備

- ・地域の歴史・文化が位置づく校舎

恵那南中学校 教育目標(案)

「世界の人と未来を語り合う生徒」

恵那南中学校では、互いに他を尊重し、共に学び、生活する中で、未来に生きるたくましい子供を育てます。

- ・何でも語り合える仲間作りを大切にします
- ・仲間や先生など多くの人と関わる中で、興味・関心を育み、得意なことを伸ばします
- ・地域を学び、地域の未来を考えます
- ・表現する力、発信する力を養います

課題整理シートの進捗状況



Ena City

番号	課題	協議事項	決定時期 (予定)	ステータス	進捗	今後の予定
16	教育課程等、教育内容に関すること	①総合的な学習を中心とする地域と協力した教育活動計画案作成 ②学習内容の統一 ③日課表案の策定	R 7.3	完了	①②について決定済 ③について最終確認	
17	学校行事関すること	①体育大会、合唱祭等主となる行事の確定 ②修学旅行等の旅行的行事の確定	R 7.3	完了	①②について決定済	
18	生徒会に関すること	①生徒会活動の整理 ②決定方法の決定 ③生徒会メンバーの決定	R 7.9	進行中	各校の生徒会が主体となり進めいくことになった 各校の生徒会で交流しながら進めている	R7.12月に協議
19	交流事業に関すること	①実施の可否の決定 ②内容・日程の調整 ③実施（以降PDCAサイクルにより進める）	R 7.3	完了	R5,6,7年実施済	R7.12月に報告
20	学校備品、教材備品の整理に関すること	①処分方法の検討 ②購入備品の検討	R6.9	完了	①処分方法を決定 ②検討を要する購入備品は無し	
21	学校図書に関すること	①図書室のコンセプトをまとめる ②図書室（書棚等）のレイアウトを決定する ③蔵書を決定する	R 7.3	完了	①については決定済 ②③について決定済	
22	保存文書等の整理に関すること	①学校の文書の移動・保管方法を決定する ②学校の歴史資料・寄贈物等の保管・展示方法の決定	R 7.3	完了	①事務的な事項のため職員にて決定し実施中 ②展示品・展示場所を決定済	
23	予算計画に関すること	旅行積立金、学校徴収金、金融機関を決定する	R 7.3	完了	徴収方法、金融機関について決定済	



協議

課題18 「生徒会に関すること」



これまでの協議の経緯

日付	内容
令和5年6月16日 第2回部会	課題整理シートの内容（協議事項や必要となる事項）を確認
令和6年2月29日 第6回部会	生徒会交流の計画を報告 ※子供たちの意見が反映されていくとよいという意見
令和7年2月12日 第10回部会	生徒会交流で検討されている内容を報告 ※令和7年度は5校の委員会の内容を揃えない ※令和8年度の生徒会役員の決め方は、令和7年度の生徒会中心に話し合っていく
令和7年8月20日 第14回部会	<ul style="list-style-type: none">・生徒達の『こうしたい』という思いを大切にした決め方・5地区を大切にした役員選出・日常の生活班とつながる委員会 <p>→生徒達の案が、これらを踏まえたものになっていくか12月に部会で審議することを確認</p>



生徒会交流での話合いの経過

日付	内容
1 学期	リモート生徒会交流（3年生役員） ※令和8年度に向けた話合いは2年生中心に行うことを決定
1 学期末	リモート2年生代表者会立ち上げ ※「生徒会や委員会の在り方」「令和8年度に向けた役員の決め方」について話し合っていくことを確認
2 学期	リモート2年生代表者会の継続した実施
11月11日	恵那南地区5校交流会事業（2年生） ※5校2年生全員で「必要な委員会」「生徒会執行部・委員長の選出」についての考えを交流
11月12日～11月28日	交流会の話合いを受け、リモート2年生代表者会で「生徒会組織（案）」「生徒会執行部選出のしかた（案）」の作成

7



11月11日 恵那南地区5校交流会事業(2年生)

〈話合いの内容〉

- ・「必要な委員会」 　・「生徒会執行部・委員長の選出」

〈必要な委員会〉

- ・「これまでの5校の取組」を大切にする。
⇒それぞれの学校で、どのような委員会がどのような活動を行ってきたかを20の小グループに分かれて話し合った。（「やってよかったこと」「恵那南中でも続けたいこと」「やらなくてもよい」と思ったこと。）その上で、必要な活動を洗い出した。

〈生徒会執行部・委員長の選出〉

- ・現段階での立候補したいと思っている生徒の把握
⇒同じ学校で、複数人立候補しそうな学校があることが分かった。
- ・生徒会執行部・委員長選出に対する思いの把握
⇒立候補者の思いをしっかりと聞きたい。また、学校規模によって、当選の有利・不利を生み出さないために、入学後に選挙を行いたい。

8



第2回 中学校交流事業(2年生)

日時:11月11日(火) 9:40~

会場:岩邑中学校

内容:実践女子学園との交流に向けた打合せ会

恵那南中学校開校に向けた意見交流会



9



生徒会組織 案

〈生徒会執行部と8委員会〉

学習委員会、生活委員会、図書委員会、給食委員会

健康委員会、環境委員会、合唱委員会、放送委員会

〈8委員会の選定方法〉

これまで5校で行ってきた活動や仕事、役割から必要な活動を精査し、分類・整理し8つにまとめた。

〈その他〉

各学級で各委員を1～2名選出



生徒会執行部・委員長の選出 案

〈選出方法について〉

- ・開校後、立会演説会を行い、全員投票の選挙による選出をする。

〈選出方法の理由〉

- ・「生徒会執行部や委員長へ立候補したい」という思いをもっている生徒が複数人いる学校がある。
- ・学校規模によって当選への有利・不利が起きないように、開校後、互いのことを知ったうえで選出する。

〈選挙についての配慮事項〉

- ・立候補者については、11月11日に話し合われた「これまでの5校の取組」を踏まえた公約や取組を考える。
- ・投票者についても、同じ視点で投票する。

11



生徒会執行部・委員長選出に向けたスケジュール

日付	内容
3月	代表者会から生徒会や委員会について提案 生徒会執行部の定数確定
4月第3週	選挙管理委員会の発足
4月第4週	生徒会執行部・委員長 立候補受付期間
5月第3週	立会演説会 役員選出

〈学級組織について〉

- ・生徒会執行部・委員長決定後、5月第4週に学級組織の決定
※生徒会執行部・委員長決定までは、学級委員などは選出しない。その間、各学級の朝の会・帰りの会の司会は「日直」が務めるなど、仮の役割分担で生活する。

12



報 告

課題19 「交流事業に関すること」



第1回 中学校交流事業(1年生)

日時:6月17日(火) 9:40~

会場:明智中学校

内容:グループ活動、恵那南中校舎紹介



第1回 中学校交流事業(2年生)

日時:6月27日(金) 9:40~

会場:岩村コミュニティーセンター、岩村町市街地

内容:いわむらウォーク



15

第2回 中学校交流事業(1年生)

日時:10月22日(水) 9:40~

会場:上矢作中学校

内容:生徒が企画したスポーツ大会、合唱



16

第2回 中学校交流事業(2年生)

日時:11月11日(火) 9:40~

会場:岩邑中学校

内容:実践女子学園との交流に向けた打合せ会

恵那南中学校開校に向けた意見交流会



17

第1回 小学校交流事業(6年生)

日時:11月19日(水) 9:30~

会場:山岡B&G海洋センター

内容:レクリエーション協会インストラクターによるグループ活動



18



部会の振り返り

課題16 「教育課程等、教育内容に関するここと」



恵那南中学校の日課で大切にしたいこと

- ◎話せる仲間と頼れる先生と楽しい学校生活を送る
- ◎静かに話を聞くだけの時間を少なくし、生徒同士が語り合い、活動する時間を多くしたい。

- ・全生徒が少しでもゆとりをもった生活ができるよう朝7時以降に家を出れば間に合うバスの出発時刻にし、全てのバスが7：50～8：05に到着できるようにする。
- ・安全確保のため生徒だけで教室で過ごす時間を作らないよう最初のバスが到着する7：50に校舎を開ける。
- ・バスの降車場からの移動時間（5分）、教室での準備時間（5分）を確保する。



令和8年度の恵那南中学校の日課で大切にしたいこと

- ◎話せる仲間と頼れる先生と楽しい学校生活を送らせたい。
- ◎静かに話を聞くだけの時間を少なくし、生徒同士が語り合い、活動する時間を多くしたい。

- ・開門から8：15までを「次の活動の準備、読書、学級や委員会等の活動、仲間との語らい、休憩の中から自分で考えて活動する時間」である「フリータイム①」とする。
(8：15以降の登校は遅刻)
- ・朝の会や帰りの会は5分間のみとし、大事な連絡、大事な話から優先して確認する時間とする。
- ・開校後、生徒の様子を踏まえてストレスの少ない形に調節していく。

※朝の会が充実して時間が足りなくなったり、生徒の人間関係が築かれたりした際には、生徒の登校状況なども踏まえながら、読書の時間を確保したり「フリータイム①」を短くしたりすることを検討する。

21



恵那南中学校の日課で大切にしたいこと

- ◎話せる仲間と頼れる先生と楽しい学校生活を送らせたい。
- ◎静かに話を聞くだけの時間を少なくし、生徒同士が語り合い、活動する時間を多くしたい。

- ・授業時間として50分×6時間を確保する。
- ・帰りの会の前に「フリータイム②」を設け、「次の活動の準備、読書、学級や委員会等の活動、仲間との語らい、休憩の中から自分で考えて活動する時間」にする。

22



恵那南中学校の日課で大切にしたいこと

- ◎話せる仲間と頼れる先生と楽しい学校生活を送らせたい。
- ◎静かに話を聞くだけの時間を少なくし、生徒同士が語り合い、活動する時間を多くしたい。

- ・生徒の安全の確保のため、季節に応じて明るいうちに帰宅できる下校時刻（春～秋16：30 冬15：40）を設定する。
- ・朝部活、延長部活、休日部活などは行わない。
- ・部活がある日でも、下校バスは1便のため、バス利用者にはメディアスペースを開放し有意義に過ごせる環境を確保する。（徒步下校、保護者による迎えがある場合は下校してもよい）

※日課表の文言等は校長が最終的に確認し、必要に応じて変更します。

23



	6時間授業		5時間授業
	掃除あり	掃除なし	掃除あり
開錠	7:50	7:50	7:50
フリータイム①	8:15まで	8:15まで	8:15まで
朝の会	8:15～8:20	8:15～8:20	8:15～8:20
1時間目	8:30～9:20	8:30～9:20	8:30～9:20
2時間目	9:30～10:20	9:30～10:20	9:30～10:20
3時間目	10:30～11:20	10:30～11:20	10:30～11:20
4時間目	11:30～12:20	11:30～12:20	11:30～12:20
給食	12:20～12:55	12:20～12:55	12:20～12:55
昼休み	12:55～13:20	12:55～13:20	12:55～13:20
5時間目	13:20～14:10	13:20～14:10	13:20～14:10
6時間目	14:20～15:10	14:20～15:10	-
掃除	15:15～15:25	-	14:15～14:25
フリータイム②	15:25～15:35	15:10～15:20	14:25～14:35
帰りの会	15:35～15:40	15:20～15:25	14:35～14:40
委員会、特別活動、部活動等	15:45～16:15	15:30～16:15	-
最終下校、バス出発	16:30	16:30	14:50

◎詳細は総会資料参照

24



「総合的な学習の時間」について

1年生 恵南地区地域巡り

- ・恵南地区を知ることを目的に、それぞれの地域を巡る。
 - ・1回の活動は午前中（4時間）の活動として、学校に帰ってくる。
-
- ・導入1時間 + （事前学習1時間 + 見学学習4時間）×5地区 + まとめ4時間 = 30時間

25



「総合的な学習の時間」について

2年生 福祉教育・職場体験

- ・恵南地区にある福祉施設に協力を仰ぎ、福祉ボランティア活動や交流活動を行う。
 - ・クラス単位で福祉施設を決めて行う（日にちがずれても対応可能）
-
- ・導入1時間 + 計画準備5時間 + ボランティア活動4時間 × 2回 + まとめ5時間 = 29時間

26



「総合的な学習の時間」について

3年生 ①探求型学習 恵南の未来を考える

- ・令和8年度は今まで自分たちが学んできた地域の現状（魅力や課題）についてまとめる。
- ・将来的には、地域に貢献することを考える探究学習。
- ・導入1時間 + 探究活動14時間 + まとめ5時間 = 20時間

3年生 ②実践女子中学校との交流（下田歌子）

- ・2回にわたって訪れる実践女子中学校の生徒に下田歌子の生まれた岩村城下のガイドをする
- ・導入1時間 + 準備5時間 + 事前見学2時間 + 本番ガイド2時間 = 10時間

27



恵那南中学校の学校行事で大切にしたいこと

◎学級の絆を大事にする

- ・1学期は旅行的行事で学級と学年の人間関係の基礎を作る。
- ・2学期は体育祭と合唱祭で学級の力を表現し、絆を強める。
- ・3学期は3年生を送る会で学級と学年の成長を表現し、称え合い、感謝し合う。



体育祭について

◎学級のまとまりを崩さないチーム分けによる縦割りの団で競い合う。

- ・学年で学級数が揃わない場合も、学級解体は行わずに点数を調整して総合優勝を決める。
- ・内容は「学級・学年・全校による集団競技や集団演技」を行う。



合唱祭について

◎学級（学年）のまとまりを基本として表現する合唱祭を行う。

- ・内容は「学級・学年合唱」を行う。

3年生を送る会について

◎学級と学年の成長を表現し、称え合い、感謝し合う。

- ・内容は「言葉によるメッセージの交流」と「合唱」を行う。



令和8年度 恵那南中学校の宿泊研修

3年生	東京研修 1日目:全体研修・職業講話→2日目:班別研修・ディズニーランド →3日目:学級別研修・スカイツリー (6月初旬 2泊3日 予算:約70,000円)
2年生	若狭・海の研修 1日目:漁船クルーズ・シーカヤック・民宿に分泊 2日目:座禅体験・浜レクリエーション・魚釣り＆魚さばき体験 (6月下旬 1泊2日 予算:約30,000円)
1年生	旭高原自然の家 1日目:ウォークラリー・野外炊飯・キャンプファイヤー 2日目:学年レクリエーション・講話 (5月下旬 1泊2日 予算:約10,000円)

※旅行社を通じて、令和8年度分を予約



「令和7年度 交流事業の計画」について

・小学校交流会

- ・6年生(令和8年度の恵那南中学校1年生)で実施
- ・令和7年10月か11月に半日で実施
- ・活動内容は「仲間づくり」につながる体験活動(レクリエーション協会に講師を依頼)
- ・会場は山岡B&Gが望ましいが、難しい場合は山岡小学校など山岡地区で実施する。(バス乗車体験を兼ねる)



備品等の扱いについて

1 各学校で以下の3種類に分類する。

- ① 「恵那南中学校へ持っていく物」
→ 「授業に関係する備品」、「ギャラリーで展示する物品」、「資料室で保管する物品」※全国入賞、価値が高いなどを考慮
- ② 「廃棄する物」
→ 「数が多い」、「古い」、「壊れている」など
- ③ 「各校でそのまま残しておく物」
→ 1年間程度は、そのままにしておく

2 「各校でそのまま残しておく物」のうち、恵那南中学校や地域学習拠点施設で必要になったり、「ギャラリー」で展示したり「資料室」で保管したりする物品が見つかった場合は、その都度、移動させる。

35



備品等の扱いについて

3 以下の順で引き取り先を照会する。

- ① 5地区公共施設（園・小学校、高等学校、校舎の後利用施設含む）
- ② 市内小・中学校
- ③ 他の市内公共施設
- ④ 市で対応

4 最後まで引取先がなかった物品については、物品のリストを踏まえ、地域ごとに対応方法を検討する。

※市教委から対応方法を相談させていただく。

※「展示会」等を実施する場合は以下のようにする。

→特に値段設定は行わない。

1品につき100円以上で寄付をお願いする。

5 それでも残った物品は校舎の改修・取壊しの際に「廃棄する物」と合わせて処分する。

36



備品等の扱いについて

5校の備品の把握

必要となる備品の把握

各校から持ってくる物
購入する物を選定



①恵那南中で使う可能性が高い

その他について
各校で必要性を判断

②廃棄（数が多い・古い・壊れているなど）

③そのまま残しておく

1年間は各校で保管

必要になった場合は
恵那南中学校や地域学習拠点施設へ

以下の順で引き取り先を照会

- ①5地区公共施設（園・小学校、高等学校、校舎の跡利用施設含む）
- ②市内小・中学校、③他の市内公共施設、④市で対応

地区ごとに検討・必要に応じて展示会

※各地区的状況に応じて、検討物品のリスト化などを行う

希望者のもとへ

校舎の改築・取壊しに
合わせて処分

移動方法・時期の決定



引っ越し・納品

37

課題21 「学校図書に関するここと」



現時点での改築の設計に反映させていく事項

広いスペースが必要

落ちついて読書・学習ができる空間が必要となり、それぞれを配置できるスペースが必要。

圧迫感が無く、開放的で入りやすい。明るく広い空間。

利用しやすい環境づくり

生徒が気軽に利用できる雰囲気、空間デザインの工夫が必要。
多目的な利用を見据えて、外部からもアクセスしやすい場所とする。

快適な空間づくり

リラックスして過ごせる空間となるよう、レイアウトの工夫が必要。
温度や照度が保たれていることは必須。

校舎の増改築を議論している「環境部会」へ伝える。

設計(案)が出来たら、さらに具体的な検討に移る



恵那南中学校ギャラリーで展示する資料

5校が揃った展示内容として

- ①各中学校の校旗
- ②これまでに撮影した航空写真
- ③閉校記念事業として撮影した航空写真
- ④その他(各校からの要望をもとに検討)

※令和8年開校時は、この内容でスタートする。

ギャラリーの状況を踏まえて、備品整理の中で展示に加えたい物が
増えた場合は、その都度、学校を中心に検討する。

39



令和8年度 恵那南中学校の学校徴収金について

学習費について

- ・学校で集金して実施する
- ・5校の実態を踏まえ、できるだけ保護者負担額が小さくなるようにする。
- ・取扱金融機関はJA山岡支店に依頼する。

「積立会計」について

- ・学校での事前集金は実施しない。
- ・宿泊研修や卒業アルバム代については、保護者から業者へ、その都度、直接やり取りする。(およその金額を入学説明会の際に伝えておく)。



第15回 恵那市恵那南地区統合中学校 準備委員会 教育活動・学校事務部会

本日はお疲れさまでした。
お気を付けて、お帰りください。
ありがとうございました。